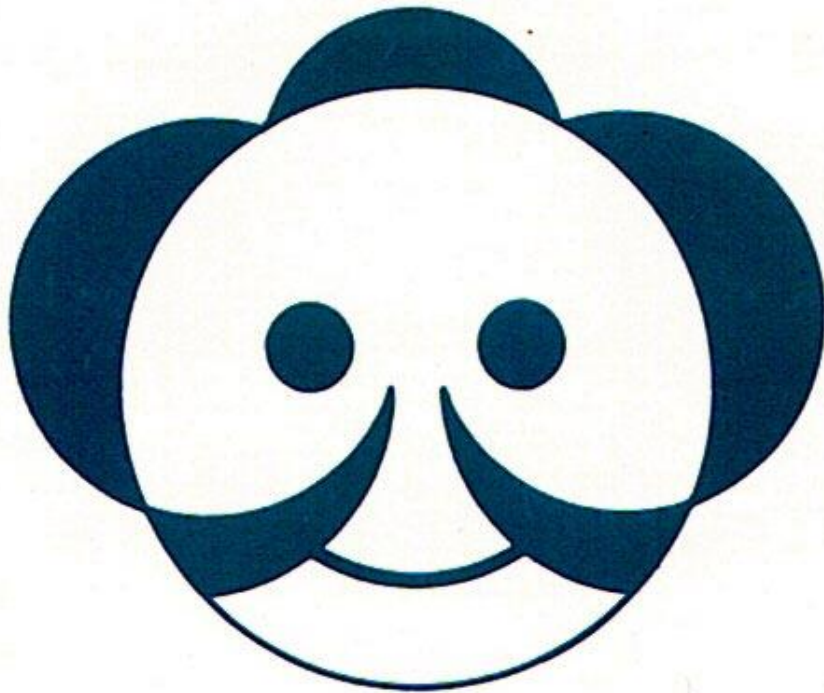


出場者募集

「音戸清盛祭」出場者募集要項



開催日時：令和5年5月28日（日） 午前10時30分～（小雨決行）
開催場所：呉市音戸町坪井～南隠渡
主 催：音戸清盛祭実行委員会
共 催：呉市

《申し込み・お問い合わせ》

音戸清盛祭実行委員会事務局

・呉広域商工会音戸支所 〒737-1203 呉市音戸町鰯浜1丁目3-14

TEL 0823-52-2281

・呉市役所音戸市民センター 〒737-1205 呉市音戸町南隠渡1丁目7-1

TEL 0823-52-1111

《申込締切／令和4年12月14日（水）》

音戸清盛祭出場者募集要項

平清盛公が、一日で切り開いたと伝えられている音戸の瀬戸で、安政5年から160年以上の歴史を持つ「音戸清盛祭」が6年ぶりに開催されます。

花形である「投げ奴」、「挟み箱」、侍、腰元など総勢400人を超える大名行列です。江戸時代にタイムスリップしたような百万石の格式を持つ大名行列にあなたも出場してみませんか。

なお、行列には様々な種類があり、年齢・性別を問わず幅広く参加することができます。詳しくは実行委員会事務局にお問い合わせください。


- ◆ 開催日時 令和5年5月28日（日）10時30分～15時30分
- ◆ 開催場所 呉市音戸町
- ◆ 募集人員 約70名
- ◆ 応募資格 年齢・性別は問いません。
- ◆ 応募方法 参加申込書に必要事項を記入の上、令和4年12月14日（水）までに、郵送又はご持参ください（FAXでも結構です）。
- ◆ 選考 応募者多数の場合は、選考させていただく場合もあります。
- ◆ 参加費 無料。（御馬（殿様）、御籠（お姫様）を除く。）
衣裳（一部役柄を除く。）・昼食等は準備します。
- ◆ その他 詳しくは、次ページ以降をご覧ください。


《申し込み・お問合せ先》


音戸清盛祭実行委員会事務局


- ・ 呉広域商工会音戸支所 〒737-1203 呉市音戸町鰯浜1丁目3-14
TEL 0823-52-2281
FAX 0823-51-3965
- ・ 呉市役所音戸市民センター 〒737-1205 呉市音戸町南隠渡1丁目7-1
TEL 0823-52-1111
FAX 0823-51-3123


出場者を募集する行列


ひらさのぼり 緋羅紗幟	「平清盛」の幟を車輪付きの台に乗せ、行列を先導します。	
対象者	高校生・大人	
募集人数	4名	
備考	練習の必要はありません。	


うまじるし 馬印	戦陣において大将の馬の側に立て、その所在を示す目印としたものです。清盛祭においても殿様の乗る馬の前を歩き目印としています。	
対象者	高校生・大人	
募集人数	1名	
備考	練習の必要はありません。	


しゃくもち 杓持	殿様とお姫様に水を差し上げる柄杓を持ち運ぶ役割です。殿様とお姫様の前を行進します。	
対象者	小学生（女性）	
募集人数	2名	
備考	練習の必要はありません。	


うまくちとり 馬口取	2名1組で両側から馬の手綱を取り先導します。行進中、馬が暴れないように制御する役割でもあります。	
対象者	大人	
募集人数	2名	
備考	練習の必要はありません。	


おうま 御馬 (殿様)	殿様と馬を合わせて「御馬」と呼びます。馬に乗って行進し、名誉ある役とされています。	
対象者	小学生（高学年・男性）	
募集人数	1名	
備考	衣装代等は自前で、詳細については、要相談となります。	


お か こ 御 籠 (お姫様)	お姫様が籠の戸を開けたままで行進します。御馬（殿様）と同様に、名誉ある役とされています。	
対 象 者	小学生（女性）	
募集人数	1名	
備 考	衣装代等は自前で、詳細については、要相談となります。	


お つ ぼ ね お 局	お姫様の身の回りの世話をする女官の監督官です。御籠に付き添い腰元達を従えて歩きます。	
対 象 者	大人	
募集人数	1名	
備 考	練習の必要はありません。	

こ し も と 腰 元	お姫様の身の回りの世話をする女官です。両手を腰の前で重ねお局の後について歩きます。	
対 象 者	大人	
募集人数	5名	
備 考	練習の必要はありません。	

ぞうりもち 草 履 持	御籠の後に続き、お姫様の草履を預かり差し出す役です。草履を差し出す様を一連の舞で表現します。	
対 象 者	小学生（低学年）・大人	
募集人数	3名	
備 考	練習が必要です。	

さ む ら い 侍	大名行列の侍の衣裳を着て行進します。弓・槍・鉄砲などの小道具を持っていただく場合もあります。	
対 象 者	高校生・大人	
募集人数	7名	
備 考	持っていただく小道具は、ご希望にそえない場合もあります。練習の必要はありません。	

御 供 物 持 ち	大名行列の小道具を持って行進します。道具には、幟・差傘・大見附・面高・茶 弁当など色々な種類があります。	
対 象 者	高校生・大人	
募集人数	40名程度	
備 考	持ち物の種類は多数あり、ご希望にそえない場合もあり ます。練習の必要はありません。	

あとのぼり 跡 幟	行列の最後尾で全体の動きを制御する役割です。「平相國清 盛」の幟を車輪付きの台に乗せ行列を後導します。	
対 象 者	高校生・大人	
募集人数	5名	
備 考	練習の必要はありません。	

音戸清盛祭は

「天保5年（1834年）7月16日・17日，瀬戸三区清盛祭を行う〈遊長門島記〉」に出ています。孟蘭盆（うらぼん）の翌日に，音戸の瀬戸開削という平清盛の偉業を偲んで，念仏を唱えながら踊り明かした『念仏踊』が清盛祭の始まりと伝えられています。

「安政5年（1858年）鯛浜大名行列を行う」という記録があり，大名行列の最初と思われます。いつの頃からか清盛祭は，『念仏踊』と『大名行列』の二つの行事になり，念仏踊は時とともにすたれていきました。

この大名行列は，百万石の格式を持ち，江戸時代の本物の衣裳や道具を使って明治22年頃まで毎年行われていました。お姫様や勇壮な毛投げの道中奴達の姿は，往時へタイムスリップしたような気にさせます。

この清盛祭，戦後は昭和27年に開催された後，しばらく途絶えていましたが，昭和53年に復活し，以前にもまして豪華で勇壮なものとなりました。平成以後は5年に一度開催しています。

各地域で練習を重ね洗練された大名行列は，総勢四百数十人にのぼり，踊り唄い，演技をしながら賑やかに音戸の瀬戸を練り歩きます。

